

京橋の印刷

9月15日1978・No. 9

発行所
 東京都印刷工業組合
 京橋支部
 〒104 東京都中央区新富 1-16-8
 日本印刷会館3F 電話 552-1855
 印刷所 八千代印刷株式会社



銀座は東京の中心であり、日本の顔である。また、近代印刷発祥の地として印刷史上その足跡を残している。

江戸開府の頃は今の日比谷辺まで海波がうちよせていて、中央区の大半は海で浅瀬つづきであった。銀座周辺は慶長八年頃に神田山などの丘を切り崩し埋立てられた。その後市街を形成し、同一七年(一六二二)駿府からここに幕府の銀貨鑄造所を移し、銀座役所を置いて堺の職人大黒常是に銀貨を鑄造させた。

現在の銀座通り東側二丁目付近が銀座役所があったところ、ここでは銀の買入れ、銀山から運搬された銀の保管などの仕事も行なった

江戸時代の銀座は、京橋から四丁目までが大通りで、日本橋につぐ賑やかなところであった。現在の銀座八丁は明治五年二月京橋から銀座一帯を、さらに築地までも焼失した大火の後、明治十年頃、時の東京府知事が不燃性の都市改造をおこない。洋風の煉瓦街を建設して以来である。通称煉瓦街通りといわれた銀座通りは関東大震災で灰燼に帰したが、今日の商店街形成のはじまりである。

銀座には表紙・写真の「銀座発祥の碑」のほか「銀座の柳碑」「御木本幸吉翁功蹟顕彰碑」「煉瓦銀座の碑」がある。それぞれ銀座通連合会が建立し管理している。

目次

表紙(銀座発祥の地)	1
巻頭一言	1
銀座地区のページ	
△座談会(銀座の印刷)	2
組合学校 (三)	伊坂 一夫...5
新中国の印象	中山 達男...8
財形貯蓄について	9
新川地区幹事さん紹介	10
地区だより	
築地地区・湊地区・新川地区	11
支部の動き	12
事業者台帳一〇〇の%提出を	12
編集後記	12

巻頭一言

努力している割には報われ方が少いように考え勝ちである。然し努力しているとは自己認識が大部分で、第三者の判定しにくい問題であろう。過去をふりかえって考えると、業界自体の非近代的体質が、かえって業界合理化を促進させる要素に結びついていったような気がする。手差しが自動に、単色が多色にというように、関連業界が提供する開発機能によって近代化の道が拓かれた面が多い。然し現在は過去と異り、目に見えにくい存在となっている。むしろ私共は、すべてが合理化しつくしたと考えがちな、その頭の切替え努力こそ必要であり、その道は過去の慣習にのみとらわれない、発想の転換意識ではないだろうか。

< 座 談 会 >



銀座の印刷

銀座地区のページ

戦前・戦後の組合運営を切る

出席者

(株)文海堂
社長 松岡 繁夫

松栄印刷工業(株)
社長 松木 仁司

橋本印刷(株)
社長 橋本 康正

< 司 会 >
東銀座印刷出版(株)
社長 大橋 忠治

印刷の発祥地「銀座」

司会 日本の印刷は、実は銀座から生れたのだという古い歴史があるわけで、六年前に出来た「京橋の印刷史」でも、印刷の発祥地銀座、という見出しがまず最初に表示されています。今日は、お集りの皆さんが、業界では、三十年から五十年という深い経験を色々とお持ちなので、とても短い時間で語られることではありませんが、明治の印刷、大正の大震災、昭和の不況時代、そして中小企業の

企業整備など苦しい時代も交えてお話を伺わせて下さい。まずはじめに橋本さんの体験などから。

橋本 私は大正八年に富山県から十二才で現在の場所に来ました。そして野部印刷所に入り業界に第一歩を踏み入れたわけです。当時の印刷業者は、大体に武家上りが多かったようです。士族が明治になって藩は崩壊し知行がもたえなくなり藩が解散のときに金をもらった。私の入った野辺印刷所も、元二百石どりの長岡藩士の件だった。それが仕方がないから印刷屋をやるうということになったらしい。

司会 たまたま武士階級というのは文字を知っているところへ、印刷という仕事が入って来た。だから武士としては、印刷業が一番入りやすい職業だったし、看板業などもその一つだったようですね、築地の今の三菱銀行のある角に、求林堂という印刷の材料屋があつて、その人もやはり士族で明治維新のあとすぐに商売をはじめたといひます。外に出るにはいつも自家用の人力車に羽織袴で乗っていったそうですが、士族だから町を行くのに車でなければならぬという観念が抜けなかったという話です。

松本 求林堂というのは、大体、印刷のインキを扱うと同時に印刷の材料を扱っていましたね。

司会 大正の話となると、関東大震災がすぐ頭に浮んできますが、震災で大きな被害を受け、それがどの様に復興したかおそらくその復興が戦前の木挽町の印刷業として引き継がれてきて、それがまた戦災で被害を受けたわけですね。

橋本 大正十二年の震災の時は、私は十五才でしたが、その頃の木挽町一丁目十一番地に印刷所が集中していました。いま築地にある一九堂とか熊谷印刷とか大きくなった印刷所も当時はあの辺にあつたわけです。それが震災を契機にどんどん大きくなった。云いかえると、我々の地区から出ていった人が大きくなったといつて差しつかえないですね。土井印刷もそうです。とに角、震災のあと木挽町はガラリと変つた。職人の根性もまた変つた。震災後、木挽町には小さな印刷所が又いちだんと多くなったが、反面、共產主義が横行し、労働組合の本部もあつたことは事実です。また、ハイカラで自由主義を唱える人も多かつたようです。

松岡 震災が終つて變つた点は、働いている人が變つたということですか。

橋本 あの時代はとにかく経営者が苦しかった時代です。震災に遭つた工場の経営者は、みな借金をして再興しました。焼けた家を再建して、また元の従業員を雇うのです。すると、すぐ区画整理が始まる。つくつた家を壊してまた建て直す訳です。昭和通りが広がつて両側が狭

くなるのだから、いや応なく放り出され
てしまう。印刷屋街は大きく変らざるを
得ないということです。

昭和初期の大不況

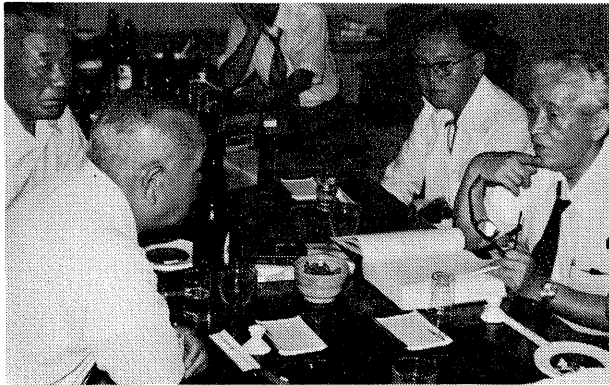
司会 「京橋の印刷史」にも、当時の京
橋支部員は、業界極度の不況におちい
ると書かれています。京橋木挽町の京屋印
刷所で昭和二年にストライキがあり、一
応納まったものの、従業員八名が器物破
壊暴力行為に依り収監され、それがため
家族の悲惨な生活は見るに忍びず、京屋
印刷所名塩正平氏をはじめ支部員有志二
十余名が連書して、暴行従業員に対し寛
大なる処置を与えられたき旨を、係の検
事宛に嘆願書を提出することになった、
と記されています。

松岡 私達がみた眼では、昭和三・四年
頃は非常に不景気で、月給が払えないで
人員整理があったとか、またそれで独立
した人もいたとかいうことです。

橋本 退職金すらありませんでした。私
も主人が保証人になってくれただけで、
資本金を借りて今の仕事を始めました。
昭和五年でした。不景気は昭和三年頃か
らはじまったのですが、これがおかしい
ことに区画整理の真最中で、皆借金をし
てそれがだいたい終り、出来上ってほっ
としたあと大きな不景気がやってきた。

昭和四年は最底の不景気でした。

松岡 そうですね、うちでも三、四人の
従業員が朝から新聞紙をひつかぶって寝
ていたのを、子供心に覚えています。



松本 昭和の五年頃、なるほど築地活版
というのは大したものだと思います。
欧文の活字を買いに行くんです。今の銀
行よりよほど立派で、背広を着ている者
が活字を出してくる。

司会 築地活版というのは明治四十二年
の統計でも五百人の従業員で最大です。
さて、今日の話のもう一つ大きなポイント
は、昭和十八年にはじまった政府主導
の企業整備による転廃業の苦難ですか。

企業整備の強行

橋本 それは岸信介が商工大臣の頃のこ
とで、政府の指定によって強制的に廃業
させられたわけです。うちの区では、二

馬力以下のところは、やめた方が良く
しきりにいわれ、私がそれに反駁して一
悶着あったこともある。

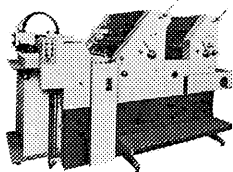
松本 企業整備というのは、戦争中に、
工場の制限をするため、二馬力以上のと
ころを残し、それ以下のものはやめる、
ということなんです。軍需工場の仕事をし
ているものは続行し、それ以外のものはや
める、当然小企業は淘汰されねばなら
ない事態になってゆきました。

橋本 あとで聞いた話ですが、傷痍軍人
とか軍需会社の下請工場として残れた。
それならば自分のところも残れる筈だ
たのですが、組合はそれを流してくれま
せんでした。やがて戦後設備制限とか、
構造改善とか色々なことが出てくるわけ
ですが、組合の幹部は我々小企業を、潰
すということだけしか考えていないよう
だった。私は、後をつがれている若い人
達にそれに抵抗して行けるだけの力を養
ってほしいと思っています。

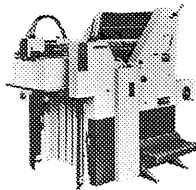
司会 戦争中に日本文化協会というのが
出来て紙の統制を一手にやっていたが、
それが印刷業の統制もはじめた。その時
京橋支部の土屋玉葉という人が文化協会
の評議員を解任されていますね。反協会
的で非協力的な行動をとるということ
で厳重な制裁を加えられたわけで、会員の
自由な行動は全く封じられてしまった。

これに続いてやはり京橋支部の鷺見知枝
暦という文化協会の振興部長をやった
人も、こういう屈辱には耐えられない

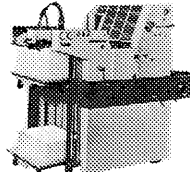
●AD-724 (菊半) (両面・2色)



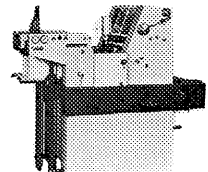
●AD-714 (菊半)



●AD-514 (B3ワイド)



●AD-414 (B4)



ドミナントシリーズ

輸入発売元



〒101 東京都千代田区神田錦町3-15

TEL (03)294-2918~9

と専務理事を辞任してしまつた。かなり抵抗があつたらしいですね。

橋本 あれば抵抗というよりも、共同、凸版、大日本の三大会社を中心になつてつくれた組織にこちらから入つていたので排除されたわけです。

松岡 今でも我々の組合と工業会は別々にあるわけですが、戦時中の文化協会は強制加入というか、加入しなければ用紙や資材の配給が受けられなかつた。司会 当時の組合機関紙などをみると、

長島五郎さんや高橋与作さん等が印刷業者に対する政府のやり方について反論をのせている。その様な形でやはりやつていたわけです。ところが、どうしても時勢に流されてしまう部分というのはあつた筈で、被害者側の橋本さんのいわれる

「京橋の印刷」広告募集

当京橋支部では、業界の推移、技術や営業の情報交換など組合員の結束を計るために、支部報「京橋の印刷」を刊行しています。就きましては時節柄誠に恐縮ですが、協賛広告にご応募くださいますようお願い致します。

協賛広告掲載料金

一段	天地	五〇耗	半年	(六回)	金六万円也
	左右	一四五耗	一ケ年	(十二回)	金十万円也
半段	天地	五〇耗	半年	(六回)	金三万円也
	左右	七〇耗	一ケ年	(十二回)	金五万円也

図案・版下は実費頂戴いたします。

東京都印刷工業組合京橋支部

ことは正しいと思います。また、組合側からみれば、本当に口惜しい思いをしなから、協会のやり方に反対しながらも時流には反抗しきれずに流されてしまうというあり方だったのでしよう。

戦後3区の思い出

橋本 戦後の三区の思い出というと、切てもきれいなものがあります。その頃の人達についてふれてみたい気がします。司会 橋本さんの覚えておられる中で三区、つまり今の銀座地区で活躍した方達

のお名前を聞かせて下さい。橋本 まず外山勇太郎、この人は何代目かの支部長で三区の指導をされた方です

次に川橋源三郎、土生谷喜太郎さん、若い長島五郎さんだった。そして松岡米吉さん、片岡さん等が出てくる。三区の

区長として最初に出たのは片岡義郎さんで、中村徳三支部長時代だった。それが戦後の選挙の始まりでもあつたわけです。昔、印刷組合の役員になるには凄まじい選挙運動があつたそうで、なかなかなるものではなかつた。戦争前までは川橋さんが指導者で、終戦後になって新しく出てきた片岡さんを中心に團結していこうということになり、三区が出来た。その首頭をとつたのが長島五郎さんで、いつも中心となつて私達を動かした片岡さんをもり立てた。そういう点で、長島さんは三区の功労者といえます。

司会 ではこの辺でまとめてみたいと思います。何と云つても銀座三区は、京橋支部の中で、あるいはもつとさかのぼつて東京の印刷組合が形成される上で、非常に大きな役割を果たしてきた。最初にいわれているように、日本の印刷は実はこの銀座から生まれてきたのだということがはつきりと注目されているわけです。

そして戦争や不景気、統制時代など色々とも苦しい中でこの三区は、京橋支部の中でも特異な活動をしてきた。銀座三区の歴史というものをつくりあげることが、そういう意味でも絶対に有意義なことだと思ひます。そのさきがけを今日の座談会をつくつたら考え、そこから出発して、我々の先輩や祖先の人達がどのような苦勞をしてきたかというような筋道を辿ることが一番大切だと思ひます。

銀座地区のページ



カラー製版は

能登プロセス株式会社

東京都中央区日本橋蛸殻町1-25-7 ☎(667)5021代☎103

組合学校

(三)

伊坂一夫

日本印刷産業総合統制組合

昭和十九年十月、社団法人日本印刷文化協会を継承して、表題の統制組合に変わりました。その東京都支部が出来て、理事長に一色活版の吉田信賢氏、専務理事に鷺見知枝磨氏、常務理事 貫井氏 (浅草) 川橋氏 (京橋) 塚田氏 (千代田) 小林氏 (芝) が就任されました。

京橋支部は支部長高橋与作氏、東京都支部評議員総代兼任副支部長に先川道三氏 (昭和十一年同業組合本部代議員就任)、中村徳三氏 (昭和十一年同業組合本部代議員就任)、熊谷敬一氏の顔ぶれでスタートしました。

配給物資の現品化

洋紙の配給を初め、物資の配給券は受けても、現品化については、各支部の執行部は一方ならぬ頭を痛められました。今でも思い出しますが、煉炭配給を品川のミツウロコへ切符を持って、高橋支部長と共に現物化をおがむようにして頼



み、数十日後、自動車を持って、引取りに行き、自分達だけで積込んで、各区に配給した事がありました。

余り手数がかかるので、次に亀戸の煉炭会社へ頼みに行きましたが、炭が白くて、これでは皆さんが使えないとばかり、引返して品川へ行きました。

産業報国会

統後の護りを一層固くする為、産業報国会が結成され、京橋警察署にも支部が出来、一之部の小宮山庄左衛門氏 (現京橋支部長御尊父) 尾島栄一郎氏が中心となり、八之部では平紐商会の土屋晃正氏と私が地区担当となって、物資の配給が少くなりました。

ビールの配給の時は大騒ぎでした。行列を作る従業員にバケツのビールをひしゃくで渡した事を覚えて居ります。

東京の空襲

戦局は愈々はげしくなり、B29の空襲が始まりました。

第一回空襲に湊町の正進社近くに爆弾が落とされましたが、幸いに不発で被害はありませんでした。

昭和十九年十二月の空襲で木挽町の都興社の襦袢を皮切りに、二十年一月、横町の瀬味証券印刷、小張印刷外三社が焼失。

二十年三月及び五月の二回の空襲では、京橋地区では築地・湊町・新富町・入舟町・鉄砲洲・小田原町を除いて大部分が焼野原となった。

昭和二十年三月

五月の大空襲

(私事に亘りますがお許し下さい)

三月九日秋の空襲によって、新川地区は、大川畔の水上警察の官舎とコンクリート建医院・土蔵一棟を除いて、鉄筋の建物も窓から火が入り、全部焼野原と化しました。

私家では、東の空が黒いので、深川方面は焼け落ちたあとと判断して、永代橋



を渡って、右折した処へ逃げて、一夜を明かしました。

永代橋の手前から、火が隅田川を渡って、佐賀町に移るのを見ましたが何んともすごい有様でした。狂火とはこの事を

四六四截オフセット オリバー 8

軽便・高速・重装備

580×440. 9000枚/時

姉妹機：オリバー 6 菊四截

桜井機械販売株式会社

〒135 東京都江東区福住 2-2-9

電話 (03) 643-1131

和・欧文活字

材料 / テープ・メタルベース 他

インキ / 阪田 大日本 東京 東洋 各

和・欧文 各パンフレットあります



株式会社 京橋岩田母型

551-1380・2830 (店頭)2827

云うのだと感じました。

翌朝、火のおさまった処で、田園調布の親戚に要請して、無事な事をたしかめ、焼跡に合掌して、着のみ着のままてたどりつきました。

更に一夜あけて、大事な得意先、東京鉄道局殿へ挨拶に参りました。

「どうした、無事か？」

「はい、やけてしまいました。」

「東京はあぶないぞ、何処かえ疎開するか」

「いえ、私は戦争に行かないのだから、東京に留まって、仕事をいたします。日本武尊の故事にもあったように、焼野原は二度焼けません。よろしくお願いたします」といつて辞去しました。

そうはいいい切ったものの、お得意さんの言葉です。

四・五日して、専務の竹内君と共に、熊谷の埼玉県印刷組合を訪問して、印刷



工場の売物がないか相談しました。

役員氏の曰わく「熊谷も危険ですよ。

この町の人は秩父の奥の方へ疎開しようと考えているのです。」(尤も熊谷市は終戦の数日前、空襲に合い、目抜き通り

は、やられました。)

数日後、新聞に『焼残鉄筋コンクリート建物は、東京に残留する必要があるものは、官庁の証明があれば、借りられる旨』、公示があったので、すぐ手続をして、新川地区附近の焼残り建物の物色を初めました。

建物は全部焼けている。電柱も電線も焼けて、夜は真暗がり、幸に親しい、町内の電気屋平野八蔵さんが、京橋一丁目避難しているのを見つけ、相談の結果、永代橋際に使える変圧器があつて、それを利用すれば、動力も電灯もすぐ使えるという事で、工場事務所と倉庫として二棟借りる手続きをしました。

次に営業も継続しなければならぬので、京橋一丁目に一階だけを借りて、電話を引いて、再開しました。此の店も四月末に再び罹災しました。

一方焼けた機械や活字もすぐ使えません。その代替を探さなければなりません。当時組合の事で非常にお忙がしい京橋の長老、高橋支部長に厚顔しくも「お顔の広い処で、どこか近くに印刷工場の設備の売物はないでしょうか」と探してもらう事を懇願しました。

幸い小田原町の山之内印刷さんが、軍需工場に転向のため、機械と活字道具一式を売ってもよいという耳よりの話があつて、重ねて交渉までお願いいたしました。その為私が三、四晩泊ってお世話になりました。



高橋さんは几帳面な方で、その日の事は、その日にぎまみりをつけられ、毎日おそくまで日記を書いておられました。その与作日記を公開されたら、数十年の組合の動静がはっきり判るのではないかと思います。

一方住居の事ですが、二、三回かたつむりのように移りましたが、空襲があぶないので、当時帝都線池の上にお住いの川橋源三郎先輩にお近所にお家があら、教えて下さいとお願いしたところ、ご息が出征中なので、男手も少ないから、二階があいているからお使いなさい、と御親切にいわれて、ずうずうしくも六月末まで、御世話になりました。

当時物資不足の折柄にもかかわらず、珍らしい物を頂いたり、妙薬「そげぬきさん」を灘の生一本で服用させて頂いたのは殊の外難かつた。

本当に私にとっては川橋大明神、高橋大明神でした。

焼残りビルの補修材料は許可を受け、京橋一丁目の疎開指定地の家屋をこわして、畳を敷いたり、窓をトタンで張ったりして、雨露をしのぎました。

ここに鮮やかな一枚
ノーカーボン紙
レジック

十條製紙
 〒100 東京都千代田区有楽町1-12-1(新有楽町ビル)
 TEL. 東京 (03)211-7311

日本を代表するインキ
TOYO KING
ULTRA70

東洋インキ

お蔭様で七月には従業員も集まり、萩野原で印刷機械の音が聞えるようになりました。

終戦の詔勅

昭和二十年八月十日すぎ、十五日正午にはラジオで、重大放送があると伝わり、焼残りビルの狭い処で、私共家族四人と従業員が集まって聞きました。終戦の詔勅が下り、長かった戦争がやっと終わった。夢中でしたが感無量でした。

新円と旧円

戦後のインフレが急進するので昭和二十一年二月十七日「金融緊急措置令」が発布され、手持の紙幣は一人、百円限り、新円と交換し、残りは三月二日まで銀行や郵便局に預入れ、引出しは制限された。

東京都印刷産業経営者連盟

戦後インフレは急速な勢いで再燃し、生活は窮迫の度を強めた。

労働者保護の「労働三法」が制定され、労働攻勢は、まず賃金闘争から出発し、労働組合が所々に結成された。二十一年六月現在、労組法に基づく印刷製本労働組合数は、都下で一〇八であった。

これに対応して経営者側も同年九月、東京都印刷産業経営者連盟が結成された。所属会員四十六社で、大日本印刷の佐久間社長が会長を勤められた。

労働組合側の賃上げ要求に対し、経営者は申合せをして同一回答で応じたが、不馴れのためと、社内事情が異なるので、足並揃わず、三、四回で消滅した。

労働組合の事を何も知らないで、ウロウロしている我々に対し、細川活版の北川社長は「アメリカ産業の隆盛なのは労働組合が強い為、機械化が進んだので、何も徒らに恐れる処はない。経営者はどう会社を持って行くかにある。」と激励された事を覚えていいる。

印刷協和会

戦前から印刷協和会なる大会社の社長中心の親睦団体があって、年二回旅行をして懇親を深めて居られた。戦後民主化されたのか拡大され、我々も加入出来るようになった。当時は凸版印刷の山田社長が会長で幹事役は京橋の高橋先輩であった。お蔭でお手伝しながら、業界の先輩に顔見知りになり色々とお指導に預かった。

後日の事であるが、ベルリン・オリンピックのテレビ放送で前畑選手の優勝した光景を、箱根のホテルで佐久間大日本印刷社長と同室で、夜中に社長を起して一緒に見た事がありました。

又山田凸版社長は日曜日の夜か、月曜日の朝一番で帰京され、月曜の始業時には会社に出られると聞いて、大会社の社長さんは大変だなアと感じました。

東京印刷工業協同組合創立

昭和二十二年三月二十一日、全国印刷工業協同組合の下部組織として、表題の組合が結成され、凸版印刷社長山田三郎大氏が理事長(全国と兼任)、高橋与作氏が専務理事に就任された。

尚京橋支部は支部長高橋与作氏(兼任)副支部長先川道三氏、中村徳三氏選任され、支部員数は一四一名で発足した。

尚用紙配給の事で川橋先輩と静岡県吉原の製紙会社へ「薄葉紙の交渉だから、君は役所をやっている、復写紙を使っているから判るだろう」と云われて、お伴を仰付かって行ったが、今では旧東海道の松並木の景色のよい所を、富士山を右に見、左に見て、歩いた事だけしか覚えていません。

東京印刷工業

協同組合の再出発

昭和二十四年四月二十二日、組合の再発足のため、東京印刷工業協同組合が設立された。

理事長、高橋与作氏、専務理事安達源次郎氏が就任され、

京橋支部も支部長中村徳三氏、副支部長先川道三氏、堀沢健治氏、伊坂一夫が選ばれた。

本稿を書くに当り先年刊行の「京橋の印刷史」による処多く当時の荒川支部長並に執筆者牧先生に深く謝意を表します

オフセットはハイデル

A3判単色、多色、多色両面機から、菊全判多色、多色両面機まで豊富な機種。

グラフィックアーツの総合商社
印刷機械貿易株式会社

本社 大阪府寝屋川市豊里町1番4号 TEL.0720(32)0441 千572
東京事業部 東京都品川区南大井3-21-4 TEL.(763) 4141 千140

封筒をつくって50年
信頼と実績の



- JIS規格全種
- 事務用和洋封筒
- 株式会社専用定形封筒
- タイプライター用窓付封筒
- 商品販売用・重信用紙袋
- エキゾチック封筒
- レコード・ジャケット
- ペーパー・バッグ

封筒についての相談は
お気軽にどうぞ

本社 千104 東京都中央区八丁堀2-2-7 電話(551)1151(代)
工場 千132 東京都江戸川区西葛江4-21 電話(652)7721(代)

新 中 国 の 印 象

正 業 堂 印 刷 株 式 会 社

社 長 山 中 達 男

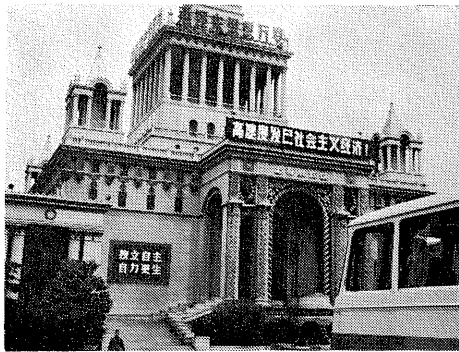
印刷工業友好視察団員として、二週間で中国を見て来ました。

毛沢東という人物は、やはり世界の英雄、英傑であるということを変更して認識いたしました。また周恩来は、もともと私の好きな人物でしたが、二傑の没後は現在の華国鋒という人が、これから先、いかに中国の歴史をつくっていくかの中心となる人物である。と感じて帰ってきました。昔から、黄河を制するものは世界を制するといわれていますが、毛沢東があつた中国を統一したことは偉大なことだと敬服しますが、これから先、中国はまだまだ二転三転していかねばならないだろうという気がしました。

私が特に申し上げたいのは、中国旅行には観光がない、ということですが、社会主義体制、共産主義体制の中で、常に我々は行動を共にしたので、本来の意味で、貧しい国を充実させるため、プロレタリア体制をつくり、耐乏困苦の体制の中にある中国を見て、日本人は世界中で最も贅沢な国民であると痛感しました。これまで三十五ヶ国

ほど廻りましたが、女性でもこんな贅沢にしている国はありません。

中国では人民公社、新村、病院とか、工場を見て廻り何処へいってもあまり友好的に歓迎されませんでした。たまた私だけが女房と一緒に歩いているみだりな感じなんです。それは彼らがそれ程忙しいという事なのです。自力更生をモットーとして三交替で働いている。上海へ行ったときなど、なんでこんなに急がなければならぬかと思うほど人が動きまわっている。結局、三交替で一生懸命働いているわけです。また上海で凸版印刷が戦前につくった印刷工場を見ました。いまは全部自国製の機械で生産に励



上 海 の 工 業 会 館

んでいました。技術面では日本で参考になるものはありませんでした。

それからもう一つ、私の一番頭の中にあつたのは鍼です。とくに鍼麻酔、それで武漢の病院へ行ってみせてくれるよう頼んだところすぐ承知してくれました。私達が入っていたその場で鍼麻酔をし、すぐ手術にかかった。脳腫瘍と咽喉のポリープ、そして胃潰瘍の三つでした。私達の眼の前ですぐに切開です。血がどつとふき出してくるのに、病人は全部普通の恰好で手術をうけている。「ニイハオ」つまり、お元氣ですか、と聞いたら、何でもありません。何かやっているのですか、というのでびっくりしました。医者が一生涯懸命切ったり、けづつたりしているのに全然感じないんですね、手の甲のあたりと、親指のあたりに鍼をさして電流を通じるとふるえがくる。そうするともう何も感じないらしい。それと驚いたのは、私達が手術室に入るのに、ほこりまみれで消毒もしないことです。そして眼の前でぱつと腹をさいて、これが胃潰瘍の部分だ、と我々に示す。これが日本だったら大変な問題になります。やはり色々な点で中国はこれからの国であるということをつくづく感じたというのが私の実感です。

写植のことなら何でも…

- 各種写真植字機
- 写真植字文字盤
- オペレーターの養成(写植スクール)
- 版下マンの養成(フィニッシュワークスクール)

株 式 会 社 **モリサワ**

東京支店 東京都新宿区下宮比町15-5 〒162 ☎03-267-1231

いつも鮮やか

*ノーカーホン紙

KSPJ-プロダクト

事務処理をスピードアップし、快適な作業環境をつくる、理想的な複写帳票用紙です。



神 崎 製 紙

本社・関東営業部 東京都中央区銀座4-9-8 TEL 03(542)7211
関西営業部 尼崎市常光寺元町1-11 TEL 06(488)3211

財形貯蓄

「読まな、と損をするペー」

いま勤労者の間で
急速に普及しています！

——五人に一人は財形貯蓄に加入——

財形貯蓄は昭和四十七年以来、勤労者財産形成促進法に基づき、発足した勤労者のための特別に優遇された貯蓄のことです。この財形貯蓄はその後、急速に普及し、五十三年三月末現在では、全国勤労者の約五人に一人が加入するまでになりました。財形制度の理念は、国と事業主が協力し、勤労者の財産づくりを促進することですが、この財形制度の大きな柱は、財形貯蓄と勤労者のマイホームの夢を実現させる財形持家融資制度です。この財形制度の内容は、年々改善されており、本年五月も、法律改正により、新たに教育ローンの実施(五十三年十月実



施、貸付限度額は財形貯蓄残高の三倍、最高三百万円、償還期間五年以内)が、決まっております。

財形貯蓄の加入の要件は、①三年以上の期間にわたって定期的に預入が行われること。②預入が行われた日から一年間は、その払出しをしないこと。③預入は事業主が従業員給料又は賞与(併用でもよい)から天引きし、従業員にかわって、払込みを行うこと。以上三点が必要条件になっています。但し、①、②については、加入者の退職と截止を得ない事情による場合は払出し可能です。次に財形貯蓄の有利性は、①一般の優待三百万円とは別枠で、元金五百万円までは、その利息が非課税になるということ。②持家取得を目的とし、一定の条件を満たした財形貯蓄、いわゆる「財形住宅貯蓄」は、積立期間に応じて毎年の貯蓄額の八%(最高四万円)から一〇%(最高五万円)の税額控除が受けられること。③財形貯蓄をしている、勤労者は、財形持家融資制度を利用して、有利な条件で住宅

の分譲や住宅資金の融資を受けることができること。以上三点が財形貯蓄一般の有利性です。この財形貯蓄は、現在では、ほとんどすべての金融機関で取扱っており、その内容も様々で、それぞれの金融機関の特徴を生かした魅力あるものばかりです。

ここでは、その中から一例として商工中金の財形貯蓄(略して、(財)リッショイという)の特長について、お話しします。(財)リッショイは、商工中金の発行する五年もの利付金融債、リッショイで



運用されます。具体的には五年もの、確定、高利回り、六・二%のリッショイが半年ごとに複利運用されますから、非常に有利な貯蓄となります。②本来ならば、一口、一万円単位でないと購入できないリッショイが(財)リッショイの場合、一口、一千元から購入でき、かつ、口数は自由に決められ、給料や賞与からの天引き積立てですから、知らず知らずのうちに、大きく貯まります。③持家取得のための自己資金づくりに、又海外旅

名刺・はがき・カード・封筒 etc

……紙製品の総合メーカー



株式会社 山 櫻

東京都中央区築地 3-2-9

電話 542-8511 (大代)

支店 神田・中野・五反田・浅草・板橋・亀戸
墨田・蒲田・横浜・千葉・大阪/昭島

新川地区幹事さん紹介

行などの大型レジャー資金、結婚資金、お子様の教育資金づくり等々、目的が自由で、毎月の天引き積立てで、無理なく達成されます。④積立期間は、何年でも差し支えなく、払出しの時まで六・二%の金利がつけられます。又払出し(一部払出しも可能)の際は、払出し相当額の1%の手数料が控除されますが、それでも、他の金融機関の財形貯蓄に比べ有利です。⑤積立金の増額、減額、中断等の変更もできます。

最後に財形持家融資制度をご説明します。この制度には、財形持家分譲融資制度と個人融資制度があり、本稿では、後者のうち、住宅金融公庫の融資条件についてお話しします。①申込資格、三年以上財形貯蓄を継続しており、かつ積立残高が五十万以上であること。②融資金額、借入申込日における貯蓄残高の三倍(最高一千五百万円)以内。③借入期間、借入利率、長期(十八年から三十五年)、低利(六・三三%)と有利な条件になっています。以上、商工中金の(財)リッショイを中心に、財形貯蓄の概略をお話しました。有利な貯蓄とマイホーム取得の扉を開く(財)リッショイへご加入のご検討を頂き、皆様の夢を実現して下さい。なお本稿に関し、ご質問等ございましたら、ご遠慮なく商工中金、営業部債券課(TEL 二七二一六一一 内線三四六一―三四六四)まで、ご連絡下さい。

柏原 多久生さん

株式会社代表取締役。職歴/S26・株式会社和研究所入社。S31・株式会社立に参画、現在に至る。生年/S8・1・2。出身/岩手県一関市。趣味/ゴルフ・謡曲。寸評/複写業より印刷業入りし、多様化



業入りし、多様化に対応し現状打破を組合を中心におこなうことを目下勉強中。

飯塚 松 箔さん

松栄印刷株式会社代表取締役。職歴/戦前に印刷を創業、S25会社組織に変更。生年/M36・11・15。出身/中央区新川。趣味/スポーツ(現在は観客)、絵画鑑賞。寸評/高令であるが専務(こ子



息)と定刻出社、会社業務全般を見ている。社内では厳しい反面なかなかの温情家。

土屋 四 郎さん

三恵工芸印刷株式会社代表取締役。職歴/S27・個人経営にて印刷業開業S32・株式会社設立し現在に至る。生年/T11・5・6。出身/長野県、



趣味/ゴルフ、スポーツ鑑賞。寸評/温厚にして、なかなかの理論家。

宇野 賢 一さん

宇野印刷株式会社代表取締役。職歴/S26・3。宇野印刷株式会社設立、現在に至る。生年/T6・7・31。出身/東京都中央区。



趣味/囲碁 寸評/人格円満な人柄、専務(こ子息)が幹事を代行されています。

谷 島 正次郎さん

侑昭和印刷代表取締役。職歴/S20・谷島製本入社。S32・侑昭和印刷設立し現在に至る。生年/T11・3・11。出身/栃木県。趣味/詩吟。



寸評/道徳教育、社会奉仕に活躍される。(幹事は関谷氏が代理)

会 津 勇さん

侑正明堂会津印刷所取締役社長。職歴/生年/T4・11・22。出身/東京都。趣味/生涯をかけての指針は社会教育



目下 ニューモラル運動に参加。企業の繁栄永続と家庭の幸せ、豊さを目標とする。

トウのビジネス封筒 名刺・カード・はがき

- 事務用和洋封筒
- 名刺用和洋封筒
- 私製封筒
- 招待状付封筒
- ROM用封筒
- DM用封筒

株式会社 トウ エニパック

- 本社 東京都江東区永代1-2-1 電話(642)1141 代表
- 配送センター 東京都江東区永代1-1-7 電話(643)3237 代表
- 支店 城南(727)4141 本郷(643)7461 城西(994)5151 浅草(643)7851
- 栃木工場 栃木県下都賀郡野木町友浜 電話02865(5)2100 代表

地区だより

▼築地地区Ⅱこの地区は以前京橋支部の五区であった関係から「五友会」としていた。現在正式名称は、京橋支部築地地区であるが、数年まえ会の規約を改正することになったとき、例会を「互友会」と改めてこの愛称のもとに年四回開催している。

去る八月二十五日(金)に三ヶ月振りの八月例会を築地の銀座キャピタルホテル四階宴会場で盛大に開催した。八月例会は慣例で、規約でも一泊旅行をすることになっているのですが、今年は暑い夏を涼しい場所で開催し、十一月例会を一泊旅行に振り替えることに前回の五月例会で満場一致「決議」しているのが今回の開催となった。

会場は、いつも地元の宮川、天六、多喜本等数軒を交互に利用することが不文律ながら歴代区長が踏襲してきたのですが、今度神田地区長の発案でいささか不安もあったが、ホテルの宴会場を使用することになった。ところが予算の値段に較べて料理が質量とも申し分なく、飲物(日本酒、洋酒、ビール等)が豊富で、会場も二十人前後にしてはゆとりもあって、当初の不安を吹き飛ばすなかなかの好評で地区長をはじめ幹事一同が胸をなで下ろすと、ともに大いに面目をほどこす結果となり盛会裡に終了することができた。

又、盛會に更に花を添えて盛り上げたのが小宮山支部長のご出席をいただいたことである。談たまたま組合運営について話が及び、支部長の「支部運営は地区の意見から」という所信が地区組合に浸透するとともに支部長個人の手柄もひびき、組合本部、支部に対する従来からの見方が一変するほどのムードが生れたことだった。今後、支部と地区の連帯を深めることが組合と組合員を発展させるための源泉であることを痛感した次第である。

▼湊地区Ⅱ恒例の納涼懇親会は、定例会、研修会を兼ねて、八月十七日「治作」に三十六名の御出席を戴き開催された。日本そのものを熱帯地方に置き替えたような猛暑に、参加者の減少が憂慮されたが、定刻六時迄に殆どが参集、控の間から涼しい大広間に移ったが、小宮山支部長、篠倉副支部長、荒川、池宮両相談役、文化産業湯浅支店長を始め、区の長老、中堅が一堂に勢ぞろいした様子は圧観であった。

長島幹事の司会で、地区長挨拶、支部からの報告等がなされた後、特に御出席を賜った小宮山支部長にご挨拶をお願いし、本部の動静及び「京橋の印刷」に掲載予定の宮城沖地震の体験をお書きいただいた今野全印工連副会長の原稿を全印刷人に読んでいただくため、「日本の印刷」誌に掲載する推移などのお話がある。

り、次いで荒川相談役、湯浅支店長の御挨拶の後、池宮相談役の乾杯の首頭で生ビールを傾け宴会に入った。
生ビールの「飲み放題」の謳い文句どおり、飲むそばからのお替り攻勢に全員次第に調子があがり、十八番が飛び出す賑やかさ。

▼新川地区Ⅱ納涼懇親会(夏期例会)を八月十日、文京区椿山荘、噴水の間に、小宮山支部長を迎え組合員多数の参加を得て盛大に行われました。

不況感を肌を感じ加えて酷暑の続いた今夏の夜のひとときを、思い切り自由気儘に、憩いの場として過していただこうと、今回は形式的な司会も無く、田島地区長、小宮山支部長のご挨拶も略させていただきますました。飲み放題食べ放題のパイキング料理で、気の合った同志がテーブルを囲み楽しい親睦と語らいの有意義な会となりました。

なお、二次会場には本場の「阿波おどり」大会が催され、夏の夜の郷愁をそそる縁日横町や、徳島県特産品即売コーナー等が特設されて、懇親会終了次第二次会場を見て、自由解散となりました。
ただ惜しむらくは懇親会々場が混席のため、会員各位のいつもの、すばらしいのが聞けないのが残念でした。(T生)

待望の万能機 LSI制御

PAVO-JP

●すべての操作をボタンとテンキーで行なえます。その他、「新つめ組み機能」やミスタッチが分かる「エラー警報装置」等、数々の新機能を搭載した。今話題集中の万能機です。

株式会社

写研



東京都豊島区南大塚 2-26-13 (03) 942-2211

支部の動き

（前）真栄社印刷所社長

高橋照夫氏ご逝去

8月2日 支部長会 於・印刷会館
石曾根副支部長代理出席

8月9日 部長、地区長会 於・支部会議室。支部主催永年勤続従業表彰・税務研修会の開催を決定

8月23日 「京橋の印刷」編集会議
於・支部会議室

去る八月二〇日湊地区組合員（前）真栄社印刷所社長高橋照夫氏は胃癌のためご逝去されました。葬儀はご自宅で二二日午前十一時より一二時の間に地区組合員をはじめ多くの関係者のご焼香があり、池宮町会長（支部相談役）の会葬御礼の挨拶があり、しめやかに執り行われた。

編集後記

▼赤字経営にあえぐ国鉄が一〇月からダイヤを改正する。例年のことだそうだがダイヤをいじることで経営にプラスや乗客サービスが向上するのだろうか。時刻表の書き換えなどの費用の方が大変に思われるが、本当のネライは人員削減のようである。印刷の安定成長計画のネライが何かは各企業が決めることだ。H・I

▼編集委員一同印刷に身をおきながら、さて編集となると全くの門外漢といつてよい。毎号頭を痛め、文珠の智慧を出しあつて責めを果しているつもりでいるが伊坂顧問殿にはそれらのことをお察し頂き、過日編集手法に恰好の手引書ともいえる「楽しく作るPTA広報」取材と編集のすべてをご寄贈頂いた。一同心からお礼申し上げますと共に、このようなお心遣い、ご関心の深さが我々一同の心の支えになっていることも事実である。

当組合が法律に基いて毎年おこなっている「事業者台帳」の昭和五三年度の調査が実施されています。調査は一〇月末日までに支部を経由して本部に提出することになっています。

この調査の主旨、目的については例年のことでありますので組合員皆さんには、ご理解を頂いておると存じますが、組合運営の重要な基礎資料であります。当京橋支部

提出目標にご協力を

事業者台帳一〇〇%

記入について
1、企業の態様についての欄で、特に留意願いたい点は「経営情報（製品別）」を希望する委員会」としてありますが、この調査によって各種の情報を組合員各自が記入をされた、必要な情報だけを本部より提供することになっていますので、注意をされ記入してください。

提出目標にご協力を
2、年間加工高については皆さんの記入上で大変面倒な事と思われませんが、印刷業界の経営実態を知り、諸官庁が印刷業界に対する融資や償却などの諸政策を検討する資料になるものです。また組合員各企業の個表は公表いたしませんので、支部目標達成のためご協力をお願いします。

事業者台帳の一〇〇%の回収を目標に取り組んでいます。台帳用紙はすでに皆さんのお手許に専用封筒と共にお届けしてあります。お早めにご記入のうえ地区長へ、数字上の企業秘密もあるものと思われるので、専用封筒に密封をされてご提出ください。

提出目標にご協力を
一〇月二〇日頃回収点検

この項目は皆さんが記入上で大変面倒な事と思われませんが、印刷業界の経営実態を知り、諸官庁が印刷業界に対する融資や償却などの諸政策を検討する資料になるものです。また組合員各企業の個表は公表いたしませんので、支部目標達成のためご協力をお願いします。

ご一報下さい。 T・K

三菱製紙 特約店
日本パルプ

株式会社 三和洋紙店

本社 東京都中央区入船3丁目4番1号
電話 東京 (552) 2731番 (代表)

親しみをこめたおつきあい

文化産業信用組合
京橋支店

理事 湯 浅 時 夫
支店長

東京都中央区八丁堀4-13-1 ☎551-9625代☎104